

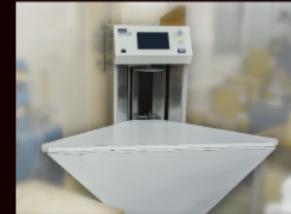
菱源 商品課 **ポストプレス オールスターズ**

断裁 CからAの順で断裁する用紙の流れ



A 断裁機 (イトーテック) 2015年3月更新
B 紙揃機 (工藤鉄工所) 断裁するために用紙を整える
C 断裁機用リフト (ピシャモン) 埋込型、3方向から紙を搬入できる 2018年4月更新

計量



R 枚数カウンター (ウチダテクノ) 上質なら1000枚程度、全判も対応

梱包



S 自動紐掛機 (山田機械工業) 2台



T 帯掛機 (ストラパック) 2台 クラフト紙の帯を掛ける
U 自動梱包機 (ストラパック) ダンボールに梱包後、PPバンドを掛ける

折機 4台とも正栄機械製作所の「オリスター」



E 折機 / コンビ16 16ページ、上質紙の折ページもの中綴じ用



F 折機 / コンビネーションKT ジャバラ、DM、観音



G 折機 / パイル コンパクト、A4二つ折り、A3三つ折り



H 折機 / 新型・コンビ16 ページものに、使い勝手が良い新型 2017年9月導入

加工



M 穴明機 (杉山機械) 4ツ穴まで対応、メイン機 3cm厚くらいを一度で



N 角丸機 (大河内鉄工所) 刃は2種類、厚紙70~80枚対応



P 穴明機 (大西機械製作所) 2ツ穴まで対応、サブ機



Q ミシン機 (Horizon VP-53) ミシン、マイクロミシン加工 筋入れ

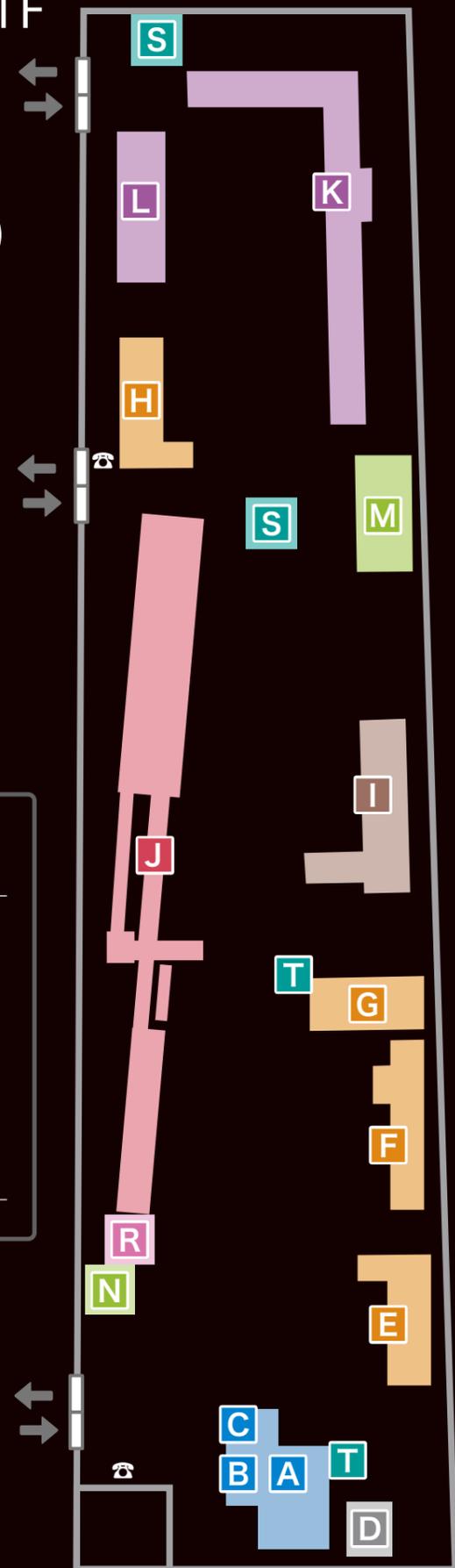
束見本作成



D 針金綴じ機 (丸山製作所)

南工場1F

A~R



製本 印刷された用紙を冊子の形に仕上げる工程



I 自動丁合貼込機 (東京出版機械)



K 中綴じ機ライン (尾裕製作所) 帳合→中綴じ→三方断裁



J 無線綴じ機ライン (伊藤機械) 帳合→無線綴じ



L 三方断裁機 (尾裕製作所) 中綴じ機ラインに付いているものと同様

良品検査のため、ラインの最後に重量検査機を設置

ポストプレス オールスターズとは？

印刷(プレス)以降の工程のことを「ポストプレス(postpress)」と呼びます。菱源では、印刷後の用紙の断裁や製本・加工など印刷物制作の「仕上げ」を指しています。その「仕上げ」を行うチームを【ポストプレス オールスターズ】と名付けました。一つの印刷物を作るのにも、様々な機械とそれを操るオペレーターの技術が必要となります。つまりは工程に関わる全てのものがスターなのです。また、印刷以前の工程(刷版の出力以前)については「プリプレス」と呼びます。



本社ビル

HISHIGEN'S POSTPRESS ALL STARS